



今日のテーマ



7月の注目イベント

Q 2017年7月の注目イベントは？

A 米国オバマケア改革法案の審議がいつ終わるかが注目されます。

- 中国では、17日に4-6月期の実質GDP成長率が発表されます。下振れ観測が浮上していますが、鉱工業生産は堅調で、比較的高い伸び率になると予想されます。中国経済の堅調さが確認されれば、アセアンや豪州の景気にとってプラス要因です。
- 米国では、①オバマケア改革を巡る審議、②物価（CPIやPCEデフレーター）が注目されます。
- オバマケア改革法案の審議が長引いており、7月に入っても審議が続いている可能性があります。トランプ大統領の景気対策を成立させるためには、18年度の予算決議案（予算大枠）を可決する必要がありますが、そのためには、オバマケア改革を含む17年度の予算決議案を先に可決する必要があります。
- 米国の物価指標が引き続き弱含むかが注目されます。

●各国・地域の経済指標、金融政策決定会合等イベントの予定（2017年7月）

米国	欧州	中国・アジア・その他	日本
3-7日:上院議会休会 3-10日:下院議会休会 3日:6月ISM製造業景況指数 6日:6月ISM非製造業景況指数 7日:6月雇用統計	3日:6月マークイットユーロ圏製造業PMI 4日:ユーロ圏5月PPI 5日:ユーロ圏5月小売売上高、6月マークイットユーロ圏サービス業PMI 7-8日:G20ドイツハンブルクサミット 10日:ユーロ圏財務相会合	3日:中国6月Caixin中国製造業PMI、トルコ6月CPI・PPI 5日:タイ金融政策決定会合 7日:中国6月外貨準備高 10日:中国6月CPI・PPI	2日:東京都議会議員選挙 3日:6月調査日銀短観 7日:5月毎月勤労統計、5月景気先行CI指数、5月景気一致CI指数 10日:5月機械受注、5月国際収支、6月景気ウォッチャー
13日:6月生産者物価指数(PPI) 14日:6月消費者物価指数(CPI) 、6月小売売上高、6月鉱工業生産、7月シンガポール消費センチメント指数(速報) 17-19日:米中包括対話(ワシントン) 19日:6月住宅着工件数	12日:ユーロ圏5月鉱工業生産 14日:ユーロ圏5月貿易収支 18日:ユーロ圏6月CPI 20日:欧州中央銀行(ECB)理事会((予)据え置き)、ギリシャ国債償還、ユーロ圏7月消費者信頼感指数	13日:マレーシア金融政策決定会合、韓国金融政策決定会合 17日:中国4-6月期GDP((予)前年同期比+6.8%) 、中国6月鉱工業生産・小売売上高・固定資産投資 18日:中国6月70都市住宅価格指数 20日:南アフリカ金融政策決定会合、インドネシア金融政策決定会合	12日:5月第3次産業活動指数、6月国内企業物価指数 18日:6月首都圏マンション販売 19-20日:金融政策決定会合((予)据え置き) 20日:6月貿易収支、6月コンビニ売上高、5月全産業活動指数
25日:7月消費者信頼感指数 25-26日:米連邦公開市場委員会(FOMC)((予)据え置き) 28日:4-6月期GDP、4-6月期コアPCEデフレーター 7月中:オバマケア改革法案の審議の行方 7月中:イェレン議長議会証言 7月中:債務上限引き上げ審議	25日:独7月IFO企業景況感指数 26日:英4-6月期GDP 27日:ユーロ圏6月マネーサプライ 28日:ユーロ圏7月景況感指数 7月中:IMF世界経済見直し改定	27日:トルコ金融政策決定会合、韓国4-6月期GDP 28日:台湾4-6月期GDP 31日:メキシコ4-6月期GDP	28日:6月CPI、6月家計調査、6月失業率、6月有効求人倍率 31日:6月鉱工業生産、6月住宅着工件数 7月中:日中韓サミット(観測)

(注) 2017年6月27日現在。日付は現地時間。上表は予定であり変更される場合があります。予想はすべて三井住友アセットマネジメント。(出所) 各種報道等より三井住友アセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。